



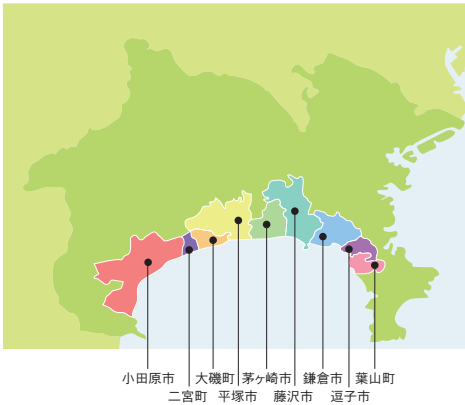
湘南邸園文化祭

Shonan Teien Festival

2006-2011

～6年間のあゆみ～

湘南邸園文化祭開催地域



相模湾沿岸地域一帯は、明治期から別荘・保養地を形成して、首都圏で活躍する政財界人・文化人らが滞在・交流する地域として発展し、さまざまな文化を発信・蓄積してきました。それは、緑豊かで閑静な住宅地の街並みや歴史的建造物の佇まい、美術、文学、音楽、スポーツなどの湘南文化として今も息づいております。

私たちは、この地域の歴史・文化を育み、人々の心に残る景観をかたちづくってきた邸宅・庭園や歴史的建造物（邸園等）を、官民協働により、新たな文化発信や地域住民と来訪者による多彩な交流の場として保全活用し、地域の活性化につなぐ「邸園文化圏再生構想」の事業として、「湘南邸園文化祭」を開催します。

目次

1. 湘南邸園文化圏の沿革	1
2. 邸園の保全に向けての取組み	2
2.1. NPO等による取組み	
2.2. 市町による取組み	
2.3. ネットワークによる取組み	
2.4. 神奈川県による取組み	
3. 邸園文化圏再生構想	4
3.1. 邸園文化圏再生構想とは	
3.2. 「湘南邸園文化祭」の開催	
4. 湘南邸園文化祭開催趣旨	5
5. 湘南邸園文化祭連絡協議会設立趣旨	5
6. 六年間の推移	6
6.1. 催し数、参加者数、主催団体数等	
6.2. 会場所在市町	
6.3. 主催団体活動本拠地	
6.4. ガイドブック	
7. 葉山の催しと団体の紹介	8
8. 逗子の催しと団体の紹介	14
9. 鎌倉の催しと団体の紹介	18
10. 藤沢の催しと団体の紹介	24
11. 茅ヶ崎の催しと団体の紹介	30
12. 平塚の催しと団体の紹介	32
13. 大磯の催しと団体の紹介	36
14. 二宮の催しと団体の紹介	38
15. 小田原の催しと団体の紹介	40
16. その他地域の団体の紹介	43
17. 年間スケジュール	44
18. 湘南邸園文化祭連絡協議会会則	45

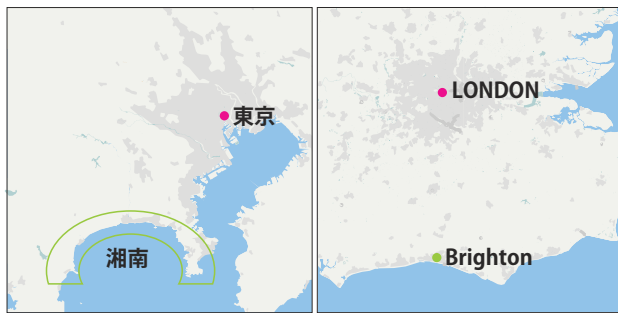
コラム目次

① 参加者アンケートより① ～参加者の居住地～	13
② 湘南邸園文化祭を飾った多彩なアーティスト	17
③ 参加者アンケートより② ～参加者の年齢層～	23
④ 湘南邸園文化祭を彩った各分野の講師陣	29
⑤ 湘南邸園文化祭からの発展	35
⑥ 参加者アンケートより③ ～邸園の認知度～	39
⑦ 邸園を知るために	44

1. 湘南邸園文化圏の沿革

相模湾沿岸地域一帯は、明治期から別荘・保養地を形成して、首都圏で活躍する政財界人・文化人らが滞在・交流する地域として発展し、さまざまな文化を発信・蓄積してきました。それは、緑豊かで閑静な住宅地の街並みや歴史的建造物の佇まい、美術、文学、音楽、スポーツなどの湘南文化として今も息づいています。

この地域に別荘地が形成された理由の一つに、明治4年の岩倉使節団によるロンドンの南約60kmの海沿いの町ブライトン（Brighton）訪問があります。ブライトンの立地条件と湘南の立地条件が、各々の首都との位置関係において酷似しています。ブライトンで海水浴が開始され、イギリス王室の離宮建設とともに政財界人の保養地・別荘地として発展したことが、湘南形成の一つのモデルになったと言えます。岩倉使節団参加者の多くが、湘南に別荘を建築していることからそれがうかがえます。



東京と湘南の位置関係

LondonとBrightonの位置関係

湘南地域には、明治から昭和初期にかけての邸宅や歴史的建造物が、洋風建築約350棟、近代和風建築約1300棟リストアップされています※1。

※1：「神奈川県現存近代洋風建建造物目録」（神奈川県文化財調査報告書第44集/1984.3 神奈川県教育委員会）、「神奈川県の近代和風建築」（神奈川県近代和風建築調査報告書/2000.3 神奈川県教育委員会）



大磯海水浴場（大磯町）



湘南サナトリウム（逗子市 / 現存せず）



南湖院（茅ヶ崎市 / 一部現存）



伊藤博文邸滄浪閣（大磯町 / 現存せず）



邸園住宅地分布図

- 凡例
- 邸園住宅地
- ◀ 緑の多い地域
- ◀ 市街化調整区域
- ◀ 公園・緑地
- ◀ 風致地区



旧モーガン邸（藤沢市）



旧華頂宮邸（鎌倉市景観重要建築物）



湘南邸宅文化ネットワーク協議会ポスター



邸園文化調査団「旧三井守之助別荘物語」作成



グリーンハウス再生プランの検討



邸園文化圏再生構想フォーラム

2. 邸園の保全に向けての取組み

2.1. NPO等^{※2}による取組み

- ・旧モーガン邸を守る会発足を嚆矢として^{※3}、各地で邸園の保全活用を図る活動が始まりました。

※2 NPO等：法人格を持たないものも含めてNPO等という。以下同じ。

※3 「旧近藤邸を守る会」発足にさかのぼる見方もありうる。

2.2. 市町による取組み

- ・鎌倉市では「鎌倉市都市景観条例」に基づき、近代和風・洋風建築等の歴史的建造物を、「景観重要建築物」として指定し、保全活用を促す取組みを、湘南地域でいち早く始めました。

2.3. ネットワークによる取組み

- ・各地で邸園の保全活用に取り組むNPO等や学識経験者により「湘南邸宅文化ネットワーク協議会」が結成され、情報交換、シンポジウムの開催などに取り組んでいます。
- ・続いて「邸園文化調査団」が結成され、各地のNPO等と連携しながら、邸園の保全活用のための調査研究、政策提案、ワークショップの開催、邸園の保全活用計画の策定等に取り組んでいます。

2.4. 神奈川県による取組み

- ・神奈川県では、県職員提案事業として、2005年度～2007年度「邸園文化圏再生構想」に取り組みました。
- ・神奈川県の前の総合計画「神奈川力構想・実施計画」に邸園文化圏再生構想が位置づけられ、2008年度からも引き続き神奈川県の施策として取り組めました。
- ・現在の神奈川県の総合計画「かながわグランドデザイン・実施計画」では、プロジェクト27「活力と魅力あふれるまちづくりと交通ネットワークの充実」④「魅力あるまちづくりの推進」にて、「景観や歴史、邸園文化などの地域の特色を生かし、魅力あるまちづくりを進める」とされています。

個別の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ●1999 旧モーガン邸 整理回収機構による競売手続き開始 ●1999.11 旧モーガン邸を守る会 発足 ●1999.12 第一回旧モーガン邸草刈り会 ●2000.6 藤沢市長へ陳情書を提出 ●2007.5 旧モーガン邸 一部焼損 ●2008.1 旧モーガン邸 2度目の火災 ●2005.9 市とJNT(※4)が旧モーガン邸取得 ●2000 鎌倉歴史的資産調査会 発足 ●2000-2004 歴史的建造物存在確認調査 ●2005.3 「鎌倉地区における景観形成の推進のための調査」H&C財団(※5)助成研究 ●1999 くれ竹の郷葉山構想(葉山町役場) ●2001 葉山環境文化デザイン集団 発足 ●2004 特定非営利活動法人葉山環境文化デザイン集団 設立 ●2003.10 旧三井守之助別荘解体保存 ●2004.11 大磯・旧三井守之助別荘の再建・活用シンポジウム-旧三井邸と大磯のまちづくり- ●2004 旧三井守之助別荘 再建活用事業者募集 ●2000 渡辺邸と文化財を考える会(鶴沼)発足 ●2002 シンポ「鶴沼の緑と景観を考えよう」 ●2004 鶴沼の緑と景観を守る会 発足 ●2000 小田原市政総合研究所 開設 ●2004.4 特定非営利活動法人小田原まちづくり応援団 設立 ●2004.10 小田原の酒蔵を活かす蔵人の会 発足
ネットワークとしての取組み	<ul style="list-style-type: none"> ●2001.10 「湘南・小田原・箱根の別荘文化を考えるシンポジウム」開催(主催:JNT/共催:小田原市) ●2003.1 「湘南邸宅文化ネットワーク協議会」設立(事務局:JNT) 第一回邸宅ネットシンポジウム in 藤沢市「湘南の邸宅文化を考える」 ●2004.1 第二回邸宅ネットシンポジウム in 鎌倉市「湘南邸宅文化とまちづくり」 ●2005.2 第三回邸宅ネットシンポジウム in 葉山町「邸宅文化の景観づくりと市民活動」 ●2006.1 第四回邸宅ネットシンポジウム in 大磯町「湘南の邸宅は不良資産か宝物か?」 ●2006.9 第五回邸宅ネットシンポジウム in 藤沢市「湘南の邸宅文化を育む市民活動～藤沢の地域間ネットワーク～」 ●2007.9 第六回邸宅ネットシンポジウム in 小田原市「生活景としての近代遺産とその活かし方」 ●2008.9 第七回邸宅ネットシンポジウム in 茅ヶ崎市(ポスターセッション) ●2009.8 第八回邸宅ネットシンポジウム in 平塚市 「文化遺産・湘南の邸園を火災から守る」 ●2010.12 第九回邸宅ネットシンポジウム in 逗子市 「歴史的建築を次の世代へ～文化財登録制度のこれから～」 ●2011.12 第十回邸宅ネットシンポジウム in 鎌倉市 「湘南の邸園の新しい利活用・管理運営方法を提案する!」 ●2003.4 「邸園文化調査団」設立 ●2003.10 旧三井守之助別荘保全活動に対する支援 ●2004.3 「湘南・相模湾沿岸地域における『邸園』の保存再生に関する調査」(H&C財団助成研究) ●2004.3 「邸園文化圏再生プロジェクト」を県の総合計画に提案 ●2005.3 「相模湾沿岸地域における邸園文化圏の再生方策に関わる研究」(都市再生モデル調査) ●グリーンハウス再生に向けての活動支援 ●2006 相談支援システム検討 鎌倉市長谷S邸ケーススタディ ●2010 「湘南地域を中心とした邸園(歴史的建造物)の文化的催しを通じた利活用の発展的取組みに向けた活動」(住まい・まちづくり担い手支援事業)
協働による取組み	<ul style="list-style-type: none"> ●2005.10-12 グリーンハウス保全再生検討ワークショップ(県政策課/邸園文化調査団) ●2006.8-2007.3 グリーンハウス再生プラン(県政策課/邸園文化調査団) ●2006 湘南邸園文化祭 2006 ●2007 湘南邸園文化祭 2007/邸園文化交流館 はやま/邸園文化交流園大磯 ●2008 湘南邸園文化祭 2008/邸園文化交流園大磯 ●2009 湘南邸園文化祭 2009/邸園文化交流園大磯 ●2010 湘南邸園文化祭 2010/邸園文化交流園大磯 ●2011 湘南邸園文化祭 2011/邸園文化交流園大磯
県による取組み	<ul style="list-style-type: none"> ●2009.8 邸園(歴史的建造物)保全活用推進員養成講座開講 ●2009.3 平成20年度邸園文化圏再生構想フォーラム ●2009.1-2 邸園(歴史的建造物)保全活用推進員養成講座試行 ●2008.3 平成19年度邸園文化圏再生構想フォーラム ●2007 平成19年度邸園文化圏再生構想事業調査 ●2006 平成18年度邸園文化圏再生構想推進調査 ●2005 平成17年度邸園文化圏再生構想基礎調査 ●2005.4 相模湾沿岸地域保全等構想(仮称)検討→2006.3 さがみ湾文化ネットワーク構想 ●2004.9 県職員提案事業として「邸園文化圏再生構想」が採択 ●2004.3 邸園文化調査団による提案を総合計画「神奈川力構想・プロジェクト51」に位置づけ
国による取組み	<ul style="list-style-type: none"> ●2003 「歴史的たたずまいを継承したまちづくりのための公園緑地制度等活用方策検討調査」(国土交通省都市・地域整備局) ●2004 「歴史的たたずまいを継承したまちづくりのための公園緑地制度等活用方策検討調査」(社団法人日本公園緑地協会) ●2004 景観法制定

各主体による取組みの経緯

※4 JNT:(財)日本ナショナルトラスト

※5 H&C財団:(財)ハウジングアンドコミュニティ財団



旧近藤邸（藤沢市）



茅ヶ崎館（茅ヶ崎市）



山口蓬春記念館（葉山町）



旧徳川家達別荘（逗子市）



県立大磯城山公園（大磯町）



旧吉田茂邸（大磯町）

3. 邸園文化圏再生構想

3.1. 邸園文化圏再生構想とは

- ・神奈川県が進めている相模湾沿岸地域一帯^{※6}に残る邸宅・庭園や歴史的建造物を、官民協働により、新たな文化発信や、地域住民と来訪者による多彩な交流の場として保全活用し、地域の活性化につながる構想が「邸園文化圏再生構想」です。
- ・構想は次の三つの柱から構成され、2005～2007年度はこの三つの柱に基づいて取り組まれました。

(1) 地域交流館の実験的運営

- 邸園等を活用した文化芸術活動等の場「地域交流館」の実験的運営

(2) 大磯近代歴史文化公園ゾーンの形成

- まち全体を公園的なゾーンとすることにより邸園文化圏のモデルとなる地域づくりを目指すもの

(3) 邸園文化交流推進協議会の組織化

- 官民協働により構想を推進する母体の組織化を目指すもの

※6：相模湾沿岸地域一帯：三浦市・横須賀市・葉山町・逗子市・鎌倉市・藤沢市・茅ヶ崎市・平塚市・大磯町・二宮町・小田原市・真鶴町・湯河原町・箱根町の14市町。

3.2. 「湘南邸園文化祭」の開催

- ・邸園文化交流推進協議会の組織化に向けた実践的手法として、2006年度から湘南邸園文化祭が開催されることとなりました。
- ・そのため、2006年度にNPO等と県により、湘南邸園文化祭連絡協議会を設立しました。
- ・湘南邸園文化祭は、NPO等と県の協働による邸園等を活用した文化的イベントです。
- ・湘南邸園文化祭は、次の5つの目的を掲げて開催しています：
 - ①邸園等の魅力や価値の発信
 - ②湘南地域一帯の様々な邸園が連携して一つのイベントを実施することによる邸園文化の発信力の向上
 - ③邸園所有者との信頼・協働関係の構築
 - ④邸園の利活用を担う事業者やアーティスト、NPO等の発掘
 - ⑤広域的な連携体制の構築
- ・イベント実施を通じて、効果の検証や課題の検討まで取り組みました。
- ・2008年度以降、湘南邸園文化祭連絡協議会は、NPO等による自主的運営に移行しました。

4. 湘南邸園文化祭開催趣旨^{※7}

相模湾沿岸地域一帯は、明治期から別荘・保養地を形成して、首都圏で活躍する政財界人・文化人らが滞在・交流する地域として発展し、さまざまな文化を発信・蓄積してきました。それは、緑豊かで閑静な住宅地空間や歴史的建造物の佇まい、美術、文学、音楽、スポーツなどの湘南文化として今も息づいています。

しかし、近年においては、その文化を育んできた邸宅・庭園（以下「邸園」という）や歴史的建造物が、相続時の保全の難しさや維持管理のための費用負担の大きさなどから、次々に失われています。

一方、この地域の各地では、邸園等の保全活用や、さらに新たな魅力の創造を目的とした、NPO等のまちづくり組織が活発に活動しています。また、市町でも、邸園等の保全活用や景観まちづくりなど、様々な取組みが進められています。

神奈川県においても、地域の歴史・文化を育み、人々の心に残る景観をかたちづけてきた邸園等を、地域住民と来訪者による多彩な交流の場として保全活用し、新しい湘南文化を創造し発信することを目的とする、「邸園文化圏再生構想」を進めています。

こうした各主体により活発に展開されている各地の取組みが、湘南地域で横につながり、連携して実施されれば、様々な相乗効果が期待されることから、各地で取組みを進めるNPO等と県は、邸園等の保全活用のより一層の推進を図るために、協働して「湘南邸園文化祭」を開催することになりました。

「湘南邸園文化祭」は、各地のNPO等による邸園等の保全活用の取組みを、「湘南邸園文化」という一筋の糸で紡ぎ、邸園等を利活用した様々な文化的催しを湘南地域一帯で同時期に開催することで、邸園等の存在とその価値を発信し、地域住民・県民に再認識してもらい、邸園等の保全の機運を高め、さらには邸園等の利活用を担う事業者やアーティスト等との広域的な連携を目的とするものです。

5. 湘南邸園文化祭連絡協議会設立趣旨^{※7}

湘南邸園文化祭連絡協議会は、「湘南邸園文化祭」を実行するために、各地のNPO等と県が協働して設立したものであり、各地の邸園等での催しが湘南地域全体としての相乗効果を大きく生み出せるよう企画調整し、また、企画の実施を通じて、その効果や邸園等の利活用上の課題等を検証し、利活用方策に関して議論し、湘南邸園文化祭の運営をベースに、関係市町や関係者との協働を強め、継続的な各主体の協働連携による邸園等の保全活用に資する取り組みを目指すものです。

※7：湘南邸園文化祭連絡協議会設立趣意書（2006年度作成）より抜粋。なお、2008年度以降はNPO等が自立的に協議会を運営している。



K邸（鎌倉市）



県立大磯城山公園（大磯町）



旧里見亭邸（鎌倉市）



M邸（鎌倉市）



F邸（平塚市）



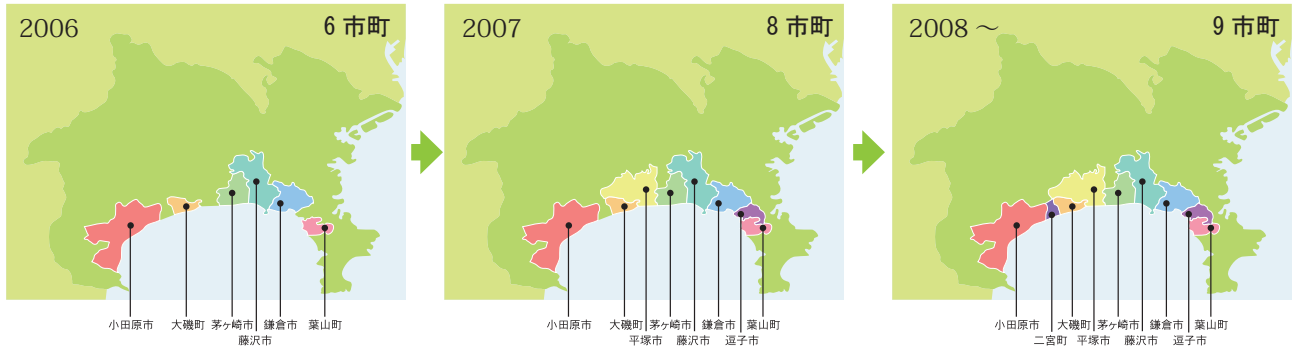
旧徳川家達別荘（逗子市）

6. 六年間の推移

6.1. 催し数、参加者数、主催団体数等

	催し数	参加者数	主催団体数	連絡協議会参加市町数
2006	32	8,772	11	1
2007	32	15,012	14	5
2008	33	24,760	18	5
2009	38	26,823	21	7
2010	42	24,062	23	7
2011	52	5,803	24	7

6.2. 会場所在市町

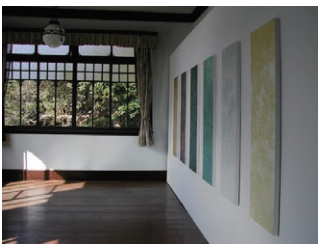
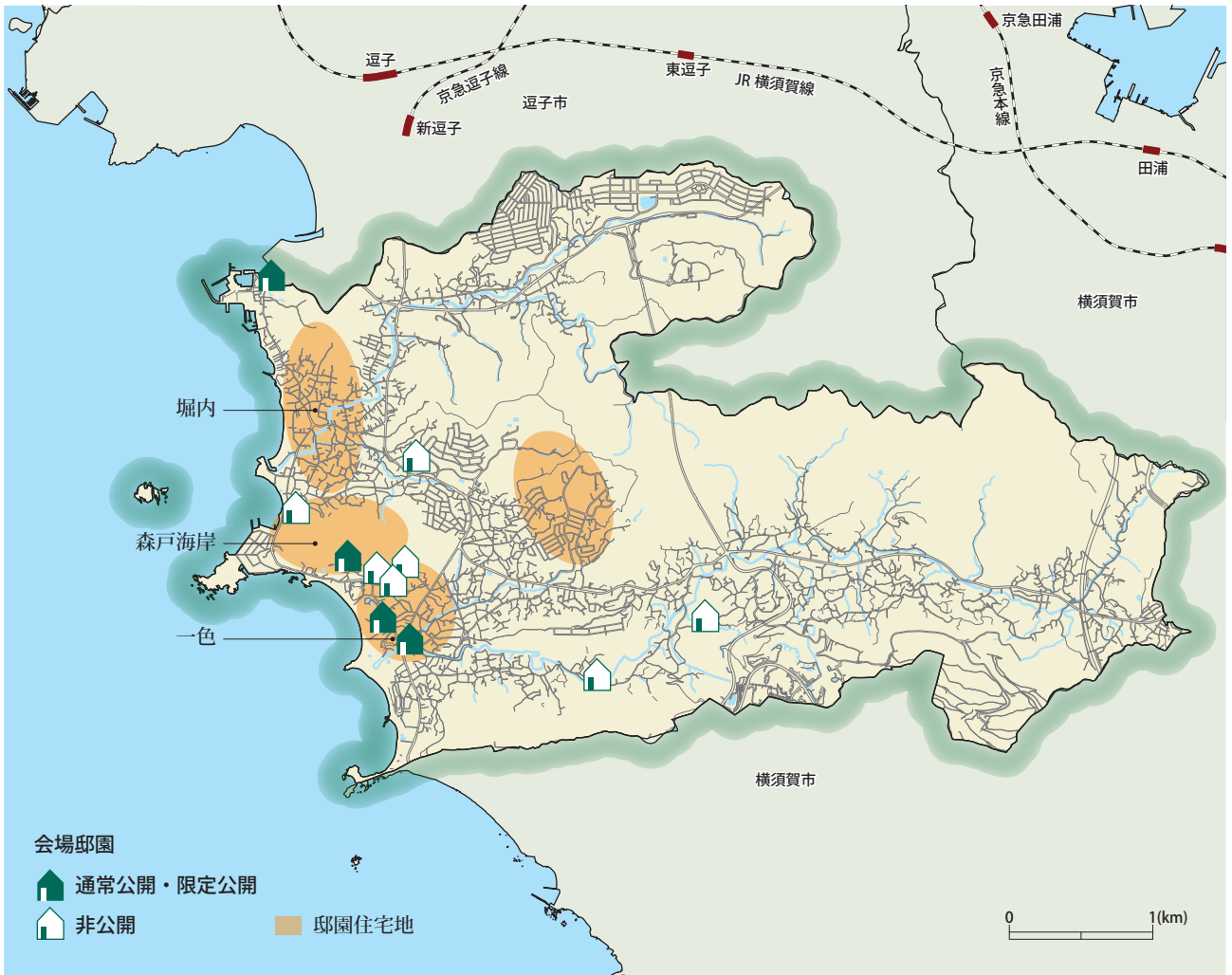


6.3. 主催団体※8 活動本拠地



※8:「湘南邸園文化祭 2011」の各主催団体（ただし、当該年度のみ主催団体あるいは時限的な主催団体等を除く）

7. 葉山の催しと団体の紹介



中西良絵画展



茅山荘・茶会と邸園鑑賞会



里山の古民家で聴く賢治の詩



華麗なるフランス・バロックの響き



葉山別荘ツアー



ファン・エイク「笛の楽園」の愉しみ



人物像からみた葉山別荘物語を聴く別荘レクチャーツアー



昔の葉山の絵はがきツアー



琴のしらべと朗読を聴く別荘ツアー「雨の念佛荘」



サロンコンサート



古民家暮らしを楽しむお話し会



一汁三菜 山口蓬春記念館呈茶会

日程	場所	催し名	主催団体	参加者数
2006				
11 11 土	旧山口蓬春邸	山口蓬春 庭園邸宅鑑賞会	山口蓬春記念館	35
11 11 土 -19 日	旧中西進別荘	中西良 絵画展“時の匂”中西良	中西良	86
11 12 日	旧東伏見宮別邸	旧東伏見宮別邸サロンコンサート	コンサート・パル・はやま	90
11 18 土	葉山研修センター	葉山の景観とまちづくり	NPO法人葉山環境文化デザイン集団	42
11 18 土	旧中西儀兵衛別荘	読書会「家ってなんだろう」	アートカフェ	20
11 19 日	茅山荘	茅山荘・茶会と邸園鑑賞会	NPO法人葉山環境文化デザイン集団	59
11 23 祝	I邸	里山の古民家で聴く横笛と流砂の琵琶	コンサート・パル・はやま	39
11 26 日	旧宮城道雄別荘	宮城道雄名曲の調べ	(財)宮城道雄記念館	50
12 3 日	非公開別荘三棟	特別公開別荘見学会	NPO法人葉山環境文化デザイン集団	35
2007				
10 27 土	I邸	里山の古民家で聴く賢治の詩(うた)	コンサート・パル・はやま	37
11 3 祝	旧東伏見宮別邸	旧東伏見宮別邸サロンコンサート 華麗なるフランス・バロックの響き	コンサート・パル・はやま	44
12 1 土	旧東伏見宮別邸	旧東伏見宮別邸で聴く琴とピアノのしらべ	世界伝統愛美会	52
2008				
9 28 日	旧中西進別荘	カメラを持ってフィールドワーク	NPO法人葉山環境文化デザイン集団	24
10 12 日	森山神社境内一色会館	作品を見ながらトークセッション	NPO法人葉山環境文化デザイン集団	29
11 3 祝	旧東伏見宮別邸他	葉山別荘ツアー	エコツーリズム葉山	15
11 15 土 -16 日	非公開旧別荘	特別公開別荘見学会	エコツーリズム葉山	45
11 3 祝	旧東伏見宮別邸	旧東伏見宮サロンコンサート ファン・エイク「笛の楽園」の愉しみ	コンサート・パル・はやま	68
2009				
9 28 月 -10 2 金	engawa cafe&restaurant	葉山の非公開別荘写真展	杉浦敬彦	110
10 3 土	旧山口蓬春邸他	写真と実物でみる別荘ツアー	エコツーリズム葉山	12
10 15 木	日影茶屋他	昔の葉山の絵葉書ツアー	NPO法人葉山環境文化デザイン集団	23
10 17 土	旧伊藤峯雄別荘他	人物像からみた葉山別荘物語を聴く別荘レクチャーツアー	エコツーリズム葉山	10
11 3 祝	旧東伏見宮別邸	旧東伏見宮別邸サロンコンサート グラヴィコードが奏でるいにしへの響き	コンサート・パル・はやま	71
11 3 祝	旧東伏見宮別邸他	旧東伏見宮別邸でグラヴィコードの調べを聴く別荘ツアー	エコツーリズム葉山	14
11 14 土	旧宮城道雄別荘	「雨の念佛荘」サロンコンサート～宮城道雄名曲のしらべ～	(財)宮城道雄記念館	27
11 14 土	旧宮城道雄別荘他	旧宮城道雄別荘で琴のしらべを聴く別荘ツアー	エコツーリズム葉山	9
11 28 土	旧東伏見宮別邸	心を結ぶコンサート	琴アカデミー	97
11 29 日	茅山荘他	茅山荘で坐禅を組む葉山の里山ツアー	エコツーリズム葉山	19
2010				
8 12 木 -10 11 祝	山口蓬春記念館	秋季展 山口蓬春と吉田五十八	山口蓬春記念館	906
9 25 土	茅山荘他	茅山荘で坐禅を組む葉山の里山ツアー	エコツーリズム葉山	16
11 3 祝	旧東伏見宮別邸	旧東伏見宮別邸サロンコンサート バロック音楽で巡るヨーロッパ	コンサート・パル・はやま	87
11 3 祝	旧東伏見宮別邸他	旧東伏見宮別邸で古楽器アンサンブルの調べを聴く別荘ツアー	エコツーリズム葉山	15
11 20 土	旧宮城道雄別荘	「雨の念佛荘」サロンコンサート 宮城道雄名曲のしらべと朗読を聴く	(財)宮城道雄記念館	32
11 20 土	旧宮城道雄別荘他	旧宮城道雄別荘で琴のしらべと朗読を聴く別荘ツアー	エコツーリズム葉山	7
2011				
9 17 土 -25 日	山口蓬春記念館	旧山口蓬春邸 特別公開	山口蓬春記念館	243
9 23 祝 ・10 9 日 ・11 3 祝	古家1681(coya iroai)	古民家暮らしを楽しむお話し会 + 一汁三菜	NPO法人葉山環境文化デザイン集団	45
11 3 祝	プライベートフォトギャラリー・町屋倶楽部	葉山のまちなか文化と別荘族が愛したスイーツ	関東学院大学水沼研究室	50
11 6 日	旧東伏見宮別邸	旧東伏見宮別邸サロンコンサート フルートで奏でるバロック音楽	コンサート・パル・はやま	96
11 26 土	I邸他	葉山の樹と水を尋ね、古民家でくつろぐ里山ツアー	エコツーリズム葉山	20
11 26 土	旧宮城道雄別荘	「雨の念佛荘」サロンコンサート～宮城道雄名曲のしらべ～	(財)宮城道雄記念館	40
12 3 土 -4 日	山口蓬春記念館	山口蓬春記念館 呈茶会	山口蓬春記念館	63

山口蓬春記念館



日本画家であった山口蓬春が、晩年を過ごした邸宅を記念館として一般公開しています。

昭和23年、葉山に移り住み、建築家の吉田五十八によって増改築が行われています。記念館として生まれ変わった後も、画室や2階座敷などが、当時のまま残されています。

🕒 10:00～17:00（入館は16:30まで・毎週月曜休館）

🎫 企画展（一般）500、特別展（一般）600（その他割引有）

📍 三浦郡葉山町一色2320 📞 046-875-6094

旧宮城道雄別荘



この建物は、作曲家・箏曲家の宮城道雄が別荘として使っていました。宮城が、この別荘を購入した昭和10年に、随筆集『雨の念佛』を出版したことにちなんで、この建物は「雨の念佛荘」と名付けられました。

建物の特徴は、全体の造りが大きな茶室のような数寄屋風の設えになっていることです。

🕒 通常非公開

旧東伏見宮別邸



この建物は、東伏見宮依仁親王の別邸として大正3年に建てられました。当初は、現在残る洋館と和館が廊下で繋がれている大邸宅でした。敷地も、現在のイエズス孝女会修道院の30倍程の規模がありました。

2階建ての洋館は、改造も少なく、当時の雰囲気良く残されています。

🕒 通常非公開

茅山荘



この建物は、荏原製作所の創業者である畠山一清の別荘として建てられました。

山門、観音堂、田舎家とそれに付属する蔵と居住部分が残っています。田舎家は千葉の民家、観音堂は鎌倉のお寺の本堂を移築したものであるといわれています。敷地内には、下山川が流れ、秋には、紅葉したもみじが美しい風景を創りだします。

🕒 通常非公開



NPO 法人 葉山環境文化デザイン集団

設立年月：2001年5月1日

NPO 認証：2004年12月1日

活動地域：葉山界限

代表者：高田 明子

連絡先：046-875-9759

HP：<http://www.hayama-design.org>.

e-mail：hayamadesign.com



私たちは、葉山における歴史的建造物、並びに歴史的景観に対して、調査、研究、啓発、保存に関する事業を行い、まちづくりに貢献することを目的として活動しています。

葉山町では、御用邸に代表される別荘や大規模な民家が多く建ち並び、独自の景観と文化的環境を形成してきたところです。近年、単身者の高齢化や老夫婦世帯の増加により、別荘や古民家が次々に売却され、葉山独自の景観の魅力が加速度的に失われつつあります。

昨年度立ち上げた「古民家保存利活用プロジェクト」は、別荘や古民家の利活用を図り、景観保全と共に、高齢者が住みなれた地域内ですみ続け、若者たちが気軽に定住できる多世代型のコミュニティの構築を目指しています。



エコツーリズム葉山

設立年月：2008年2月

活動地域：葉山町

代表者：野中 康司

連絡先：090-2312-2257

e-mail：nonakaya@jcom.home.ne.jp



エコツーリズム葉山は、葉山らしい景観や生活や文化を歩いて見て楽しむとともに、それらを保全、維持してきた人たちに感謝し、それらを支えている背景をも学ぶことを目的としたツアーを行っています。

葉山は、海と湾曲した海岸線、緑におおわれた山、河口から源流まで町内に存在する川など自然の3大要素が近接し、それらが細かく入り組んで、まるで箱庭のような様相を呈しています。その地形的特性のもとに、農や漁を営む人たちの集落があり、御用邸をはじめとした皇室や文化人の別荘ができ、それらがのちに企業の保養所となったり、住宅地、商店、飲食を営むお店などができるなど、時代にしたがって人びとがかかわってきました。

変化したとはいえ、葉山にはいまでも多様な資源（別荘や民家など古い建物、遺構、風物、農や漁の現場や地物、葉山らしい食事処、カフェ、それらをつなぐ小径や佇まいなど）が点在しています。

エコツーリズム葉山は、こうした、葉山の魅力ある資源を、多くの方に歩いて、見て、味わっていただくためのツアーをめざしています。



コンサート・パル・はやま

設立年月：2001年8月

活動地域：葉山町

代表者：野中 康司

連絡先：090-2312-2257

e-mail：nonakaya@jcom.home.ne.jp



コンサート・パル・はやまは、文化活動団体「一葉会」の理念を継承し、2001年8月に発足しました。以来、質のいい音楽を聴くことと葉山の歴史的な建物の保存・活用を目指して年に数回サロンコンサートを開催しています。出演者は演奏したり歌ったりすることだけではなく、主催者と共にサロンコンサートを作り上げていくというスタイルをとっています。また、来場されたお客様と出演者との交流も大切にしています。葉山のひとたちが地元で縁のあるアーティストのファンになってもらいたいと、葉山近隣にお住まいまたは活躍されているアーティストをより多く紹介しています。もちろん、世界で活躍している一流アーティストにも数多く出演していただいています。曲目は、いままでクラシックが中心でしたが、これからは必ずしもクラシックにこだわっている訳ではありません。



山口蓬春記念館

設立年月：1991年10月

所在地：神奈川県三浦郡葉山町一色 2320

代表者：館長 神津 正昭

連絡先：046-875-6094 HP：<http://www.hoshun.jp/>

開館時間：10:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日：毎週月曜日(ただし、祝・休日の場合は開館、翌日休館)、展示替日、館内整備日、年末年始
入館料：企画展(一般)500円、特別展(一般)600円、高校生以下は無料、団体(20名以上で1週間前までに予約した場合)・障害者(同伴者1名を含む)・連携館(葉山しおさい公園・博物館〔大人券のみ〕・神奈川県立近代美術館 葉山〔一般券・学生券のみ〕)50円割引、年間入館券1,500円



日本画家・山口蓬春(1893-1971)が、昭和23年(1948)から昭和46年(1971)に亡くなるまでの23年間に過ごした邸宅を記念館として公開しています。平成2年(1990)に山口家より土地、建物及び所蔵品の寄贈を受けた公益財団法人 JR 東海生涯学習財団が、その偉業を永く後世に伝えていくことを目的として開館いたしました。

当館では、蓬春の日本画をはじめ、研鑽の偲ばれる素描、模写などとともに、長年にわたり収集した美術品の数々も随時展示替えを行いながら紹介しています。また、蓬春とは東京美術学校(現・東京藝術大学)で同窓であった建築家・吉田五十八設計による画室や二階座敷(旧画室)の一般公開のほか、平成22年(2010)からは、「桔梗の間」や五十八設計「茶の間・内玄関」の特別公開もはじめました。

来館された方々には、蓬春の生前の創作活動を偲びながら、葉山の豊かな自然を満喫していただけます。



財団法人 宮城道雄記念館

設立年月：1978年12月

所在地：東京都新宿区中町35

代表者：理事長 牧瀬喜久雄

連絡先：03-3269-0208

HP：<http://www.miyagikai.gr.jp>



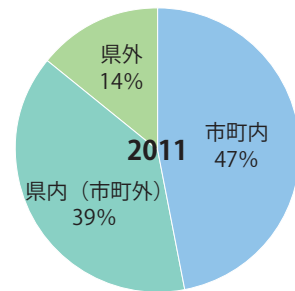
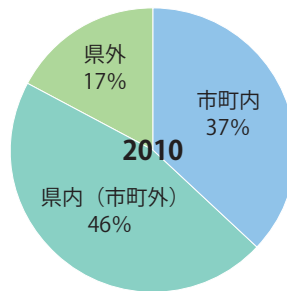
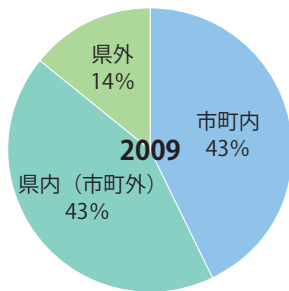
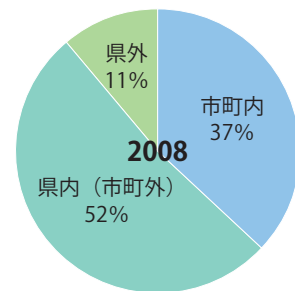
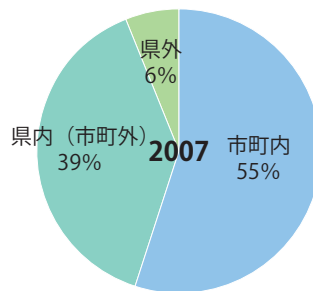
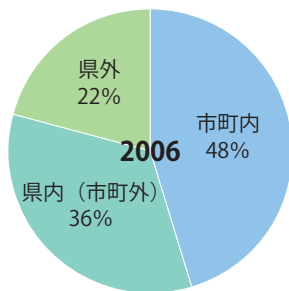
名曲「春の海」の作曲家として知られる宮城道雄は、8歳で失明の宣告を受けて以後、自らの道を箏曲に定め、やがて西洋音楽の要素を邦楽に導入することによって、新しい音楽世界を開拓し続けました。彼の後世への影響は大きく、現在、「現代邦楽の父」とも称されています。また、八十絃など楽器の開発と改良を行う一方、優れた演奏家として、さらには感性豊かな随筆家としても人々を魅了するなど、多方面にわたって活躍しました。当記念館は、この宮城道雄の偉業を顕彰すると同時に、日本音楽の発展に寄与するため、昭和53年（1978）12月、宮城が晩年まで住んでいた敷地に開設された、日本で最初の音楽家の記念館です。

葉山町にある旧宮城道雄別荘「雨の念佛荘」は、宮城が昭和8年頃より保養と仕事場を兼ねて使用し、多くの名曲と珠玉の随筆が生まれた所です。通常は非公開ですが、毎年、湘南邸園文化祭にあわせて「雨の念佛荘サロンコンサート」を開催し、建物内の見学も行なっています。



参加者アンケートより① ～参加者の居住地～

参加者アンケートによると、毎年8割以上の方が、会場となっている市町内または県内からの参加となっています。



※この数字は、すべての会場の結果を合計したものです。

8. 逗子の催しと団体の紹介



逗子の邸園を訪ねる



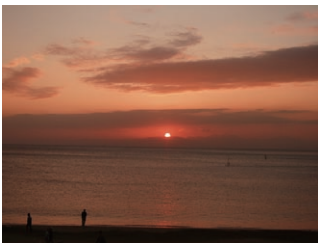
文化財住宅で聴く平家物語



逗子邸園景観めぐり



桜山の邸園を散策し、日本の抒情歌に親しむ



海辺の別荘黒門でバロック音楽を愉しむ



文化財住宅で聴く平家物語



洋画家のアトリエを訪ねて…



蘆花記念公園を散策し、「自然と人生の朗読を聴く



長島邸で能に楽しむひと時を



桜山の別荘屋敷で味わう“和楽”の調べ「和」のしつらえを職人に学ぶ



文化財住宅で聴く平家物語

日程	場所	催し名	主催団体	参加者数
2007				
10 13 土	旧徳川家達別邸他	逗子の邸園を訪ねる	NPO 法人逗子の文化をつなぎ広め深める会	29
10 27 土	長島邸	文化財住宅で聴く平家物語	NPO 法人逗子の文化をつなぎ広め深める会	33
11 11 日	逗子地区など	逗子邸園景観めぐり	NPO 法人逗子の文化をつなぎ広め深める会	25
2008				
10 5 日	旧徳川家達別邸他	桜山の邸園を散策し、日本の抒情歌に親しむ	NPO 法人逗子の文化をつなぎ広め深める会	32
10 19 日	黒門カルチャークラブ	海辺の別荘“黒門”でバロック音楽を愉しむ	NPO 法人逗子の文化をつなぎ広め深める会	38
11 22 土	長島邸	文化財住宅で「平家物語」を聴く	NPO 法人逗子の文化をつなぎ広め深める会	32
2009				
10 11 日	黒門カルチャークラブ	海辺の別荘「黒門」にて、大正を懐かしむ	NPO 法人逗子の文化をつなぎ広め深める会	19
10 11 日	長島邸	文化財住宅で聴く「平家物語」	NPO 法人逗子の文化をつなぎ広め深める会	43
10 24 土	吉野谷幸重邸	洋画家のアトリエを訪ねて…吉野谷幸重(旧小磯良平)邸	NPO 法人逗子の文化をつなぎ広め深める会	30
11 15 日	逗子市蘆花記念公園	蘆花記念公園を散策し、「自然と人生」の朗読を聴く	NPO 法人逗子の文化をつなぎ広め深める会	10
2010				
10 18 月	長島邸	明治33年建造の登録有形文化財長島邸で能に楽しむひと時を	神奈川まちづかい塾	30
10 31 日	長島邸	文化財住宅で聴く「平家物語」	NPO 法人逗子の文化をつなぎ広め深める会	48
11 7 日	逗子市蘆花記念公園	桜山の別荘屋敷で味わう“和楽”の調べ〜三味線・尺八・琴の合奏〜	NPO 法人逗子の文化をつなぎ広め深める会	34
2011				
10 16 日	旧脇村邸他	逗子の別荘屋敷を散策し、「和」のしつらえを職人に学ぶ	NPO 法人逗子の文化をつなぎ広め深める会	39
11 5 土	長島邸	文化財住宅で聴く「平家物語」	NPO 法人逗子の文化をつなぎ広め深める会	42

旧 脇村邸



この建物は、三井物産常務取締役であった藤瀬氏の別荘として、清水組の手によって昭和9年に建てられました、和洋折衷様式の数寄屋風の建物です。

その後、昭和34年に東京大学教授の脇村氏が取得し、住居として使われていました。

平成19年1月には、逗子市の景観重要建造物に指定されました。

☉ 外観のみ見学可能（内部は通常非公開）

旧 徳川家達邸（逗子市郷土資料館）



この建物は、大正元年に横浜の実業家の別邸として建築されたと伝えられ、大正6年からは徳川家達の別邸として使われていました。現在は、逗子市郷土資料館として公開されています。

木造平屋建て、寄棟造りの瓦葺で、8畳間を一直線に連ねる間取りは、海への眺めを重視したためと言われています。

☉ 9:00～16:00（月曜・年末年始休館）☑ 大人100、小中学生50

☑ 逗子市桜山8-2275 ☎ 046873-1741

長島邸



この建物は、現当主の長島孝一氏の祖父が、明治33年に別荘として建てたもので、地元の数寄屋大工の松井治吉に設計施工を頼んだと言われています。本格的書院座敷を持つ建物、黒松等の大樹のある庭、そしてその先に流れる田越川が、素晴らしい風景を織りなしています。

平成14年には、国の登録有形文化財に登録されています。

園通常非公開

黒門



ここは、第十五銀行の支配人であった成瀬正恭が、大正期に建てた別荘です。現在は、門のみが当時のまま残されており、建物は新しいものになっています。

昭和12年、新潟の豪農であった伊藤文吉が取得し、終戦後より北方文化博物館が管理しています。現在も、北方文化博物館の逗子分室「黒門カルチャーくらぶ」として運営されています。

園門は外部より見学可（内部は利用者のみ）



NPO 法人 逗子の文化をつなぎ広め深める会

設立年月：2008年4月

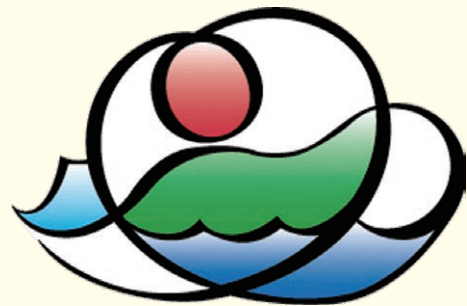
活動地域：逗子市

代表者：永橋 為成

連絡先：事務所 046-872-0297（及川宅内）

HP：<http://zushibunka.blogspot.jp/>

e-mail：zushi@forward-good.com



当法人は、逗子の文化をつなぎ、広め、深めるために、文化活動の推進・支援・連携を図り、行政への提言とともに市民への提案等を行うことを目的として、2008年4月に発足しました。

「逗子から湘南から、新しい文化の風」（2008年11月）や「これからの逗子を楽しむ100の提案」（2009年3月）、「文化財登録制度のこれから～歴史的建築を次の世代に～」（2010年12月）などのシンポジウムを開催。また文化的人材による地域教育力向上のための学習講座「カルチャーフォーラム」を、2008年4月より毎月1回講師を招き開催しています。カレンダーの発行事業では、2012年版として心の版画家 高橋幸子作「こころのわらべ歌」を発行し、収益全額を石巻市に寄付させていただきました。2013年版は同氏による「雨ニモマケズ」を発行する予定です。

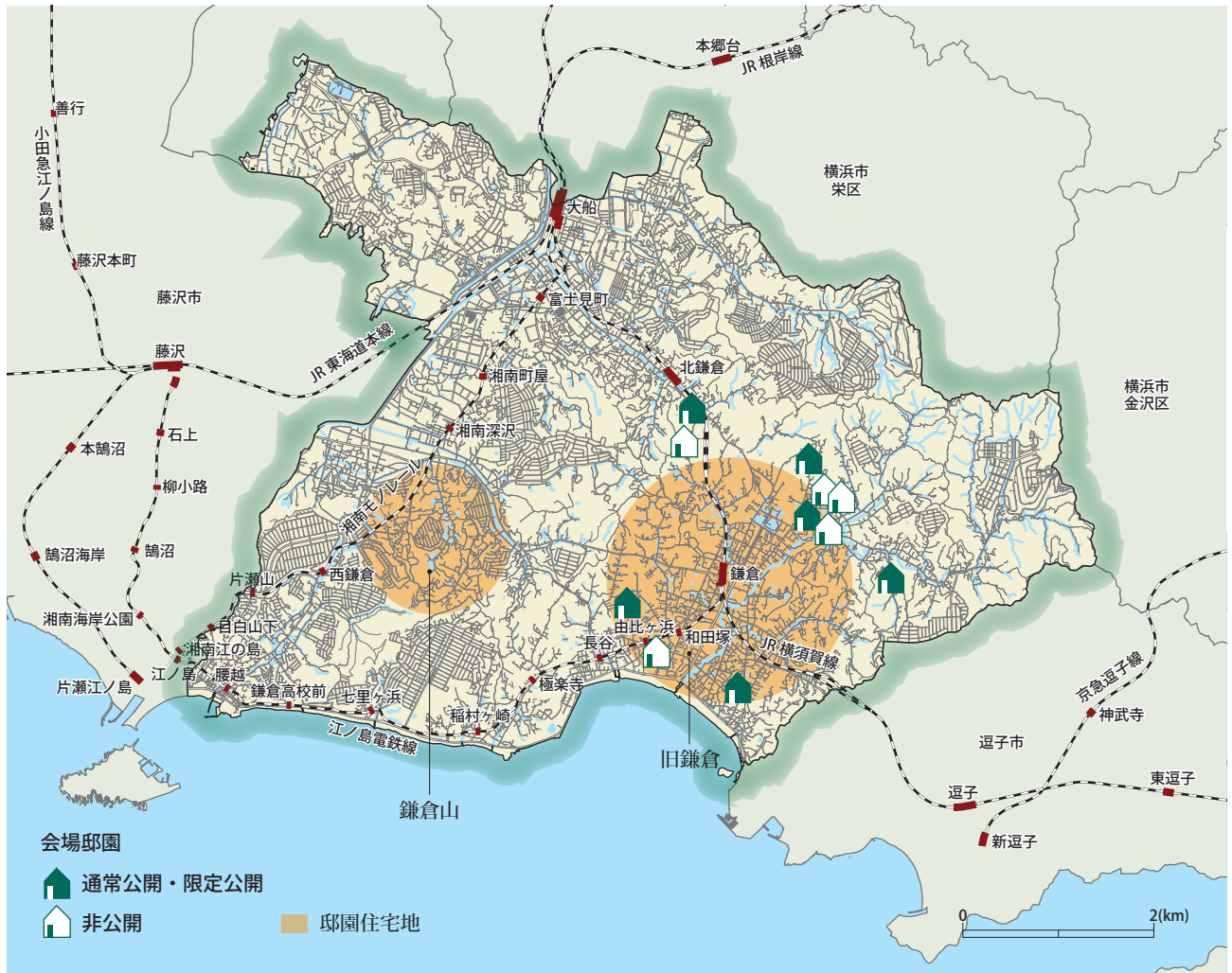


湘南邸園文化祭を飾った多彩なアーティスト

湘南邸園文化祭は、各地の邸園を舞台として様々な分野のアーティストを迎えて、コンサートや舞台、展覧会等を開催しています。これまでの主な出演アーティストは下記の通りです。(順不同・敬称略)

- | | |
|--|--------------------------------|
| 中西良 (画家) /2006 葉山 | 南佳孝 (ギター奏者) /2008 茅ヶ崎 |
| 菊池香織里 (チェンバロ奏者) /2006 葉山 | 清水襄 (写真家) /2009 葉山 |
| 松尾慧 (横笛奏者) /2006 葉山 | 佐伯恵美 (グラヴィコード奏者) /2009 葉山 |
| 塩高和之 (楽琵琶奏者) /2006 葉山 | 中村正瑠 (オーボエ奏者) /2009 葉山、2011 鎌倉 |
| 箏曲宮城会 (箏) /2006・2009～2011 葉山 | 近藤文子 (詩人) /2009 葉山 |
| 秀島実 (ダンスパフォーマー) /2006 鎌倉 | じーばあーず (ハーモニカ) /2009 逗子 |
| 吉川久子 (フルート奏者) /2006・2008 鎌倉、2009 藤沢 | 荒尾務 (正調平家琵琶弾き語り奏者) /2009 逗子 |
| 荒井靖水 (薩摩琵琶奏者) /2006 鎌倉 | 池田昌子 (声優・朗読) /2009 逗子 |
| 荒井美帆 (二十五絃箏) /2006 鎌倉 | 中村邦男 (指揮者) /2009 鎌倉 |
| 坂麗水 (薩摩琵琶奏者) /2006・2010・2011 鎌倉 | 和泉由貴 (ソプラノ歌手) /2009 鎌倉 |
| 一龍齋春水 (講談師) /2006 藤沢 | 斎藤信雄 (バリトン歌手) /2009 鎌倉 |
| 湘南マンドリンギターアンサンブル /2006～2010 藤沢 | 石川裕司 (ピアノ奏者) /2009 鎌倉 |
| 佐藤まどか (ヴァイオリン奏者) /2006・2007 藤沢 | 平井千絵 (フォルテピアノ奏者) /2009 鎌倉 |
| 佐々木亜希子 (活弁士) /2006・2008～2011 茅ヶ崎 | 吉川嘉郎 (水彩画家) /2009 平塚 |
| 県立小田原高等学校箏曲部 /2006 大磯 | 杵屋勝くに緒 (長唄演奏者) /2009・2010 大磯 |
| 二宮町川匂神社雅楽保存会 /2006～2010 大磯 | 高橋理恵子 (フラウト・トラヴェルソ奏者) /2010 葉山 |
| 林洋子 (語り・薩摩琵琶奏者) /2007 葉山 | 大山有里子 (バロック・オーボエ奏者) /2010 葉山 |
| 本多洋子 (バロック・ヴァイオリン奏者) /2007 葉山 | 小澤絵里子 (ヴィオラ・ダ・ガンバ奏者) /2010 葉山 |
| 福沢宏 (ヴィオラ・ガンバ奏者) /2007 葉山 | 加久間朋子 (チェンバロ奏者) /2010 葉山 |
| 吉見伊代 (チェンバロ奏者) /2007 葉山 | 伊藤真也・藤田安彦 (能演者) /2010 逗子 |
| Nobuko. (琴奏者) /2007・2009 葉山、2007・2008・2010・2011 鎌倉 | 守啓伊子 (三味線奏者) /2010 逗子 |
| モーラン・マヤ (ピアノ・パーカッション奏者) /2007 葉山 | 櫻井咲山 (尺八奏者) /2010 逗子 |
| 高橋洋水 (薩摩琵琶奏者) /2007・2008・2010・2011 逗子 | 平田紀子 (箏奏者) /2010 逗子 |
| 樋渡蓮水 (薩摩琵琶奏者) /2007・2008・2010・2011 逗子 | 阿見みどり (水彩画家) /2010・2011 鎌倉 |
| 黒田文子 (琴奏者) /2007 藤沢 | 徳永希和子 (ヴァイオリン奏者) /2010 鎌倉 |
| 奥平哲也 (マリンバ奏者) /2007～2011 平塚 | 三又瑛子 (ピアノ奏者) /2010 鎌倉 |
| 川上史子 (ピアノ奏者) /2007～2011 平塚 | 沢木順 (ミュージカル俳優) /2010 鎌倉 |
| 神和座 (和太鼓) /2007 大磯 | 松村美和子 (歌手)・鈴木敦 (歌手) /2010 鎌倉 |
| 小森高正 (津軽三味線奏者) /2007 大磯 | オーザクマウンテンヤーズ (ブルーグラス) /2010 鎌倉 |
| りさの会大磯教室 (箏) /2007～2010 大磯 | 宮川重信 (写真家) /2010・2011 平塚 |
| アントネッロ (濱田芳通 (リコーダー&コルネット)・ | 駒井萌子 (フラウト・トラヴェルソ奏者) /2011 葉山 |
| 西山まりえ (バロック・ハーブ) 石川かおり (ヴィオラ・ | 後藤菜美 (フルート奏者) /2011 葉山 |
| ダ・ガンバ)) /2008 葉山 | 古関美香 (ピアノ奏者) /2011 葉山 |
| 久保田潤子 (ソプラノ歌手) /2008 逗子 | 原花舟 (書道家) /2011 鎌倉 |
| 森本薫 (フルート奏者) /2008 逗子 | 金子しゅうめい (獅子舞演者) /2011 鎌倉 |
| 小島直子 (チェンバロ奏者) /2008 逗子 | 内藤敏子 (チター奏者) /2011 藤沢 |
| 角田洋一 (写真家) /2008 藤沢 | 神田紅 (講談師) /2011 茅ヶ崎 |
| 藤村俊介 (チェロ奏者) /2008 鎌倉 | 田原順子 (筑前琵琶奏者) /2011 小田原 |
| 小山香織 (ピアノ奏者) /2008 鎌倉 | 田代旭美 (筑前琵琶奏者) /2011 小田原 |
| Maya (ピアノ奏者) /2008 鎌倉 | |

9. 鎌倉の催しと団体の紹介



吉川久子フルート音色スクエア in 華頂宮邸 紅葉と和の調べ



古都鎌倉で聴く琴のしらべ



吉川久子フルート音色スクエア in 旧里見弾邸



いにしへのモダニズムを楽しむ琴・ピアノコンサート



旧里見弾邸で聴く18世紀の響きフォルテピアノコンサート



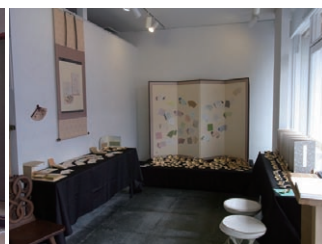
仏像ガールの『仏像と暮らそう!!』&プッチョー・にぎり地蔵ぐり



こととことのは コンサート



紅葉賀・鎌倉の『源氏物語』文化へのいざない 防災と復興をめざす集い



原花舟の書と貝あわせヨーロッパを魅了した日本文化「獅子舞と四方山話」-古民家で日本の芸能を楽しむ-

日程	場所	催し名	主催団体	参加者数
2006				
11 3 祝 - 4 日	浄智寺	浄智寺ノ森ノ舞踏會「匂イノ森ニ密メク」	Ensemble-W 秀島実	350
11 3 祝	旧華頂宮邸	吉川久子フルート音色スクエア in 華頂宮邸	鎌倉フルート・コミュニケーションの会実行委員会	100
11 26 日	M邸	紅葉と和の調べ	白梅会	78
2007				
11 25 日	鎌倉宮太平殿	古都鎌倉で聴く琴のしらべ	世界伝統愛美会	56
2008				
10 4 土 - 5 日	旧里見弴邸	吉川久子フルート音色スクエア in 旧里見弴邸	吉川久子フルート音色スクエア	129
10 19 日	旧里見弴邸	講演とチェロコンサート	鎌倉邸園文化クリエイション	64
10 25 土	M邸他	秋の鎌倉名邸園めぐり	鎌倉邸園文化クリエイション	56
11 3 祝	旧里見弴邸	いにしへのモダンイズムを楽しむ琴・ピアノコンサート	NPO 法人伝統愛美会	75
2009				
10 18 日	旧前田邸（鎌倉文学館）他	秋の鎌倉名邸園巡り 2-山の音の街・長谷をゆく-	鎌倉歴史的資産調査会	146
10 25 日	旧里見弴邸	旧里見弴邸・西御門サローネ講演とオペラ・ハイライト	鎌倉邸園文化クリエイション	116
11 1 日	旧里見弴邸	旧里見弴邸で聴く 18世紀の響きフォルテピアノコンサート	西御門サローネ	86
2010				
9 4 土 -10 3 日	銀の鈴ギャラリー	湘南邸園文化祭写真展	銀の鈴社	125
9 19 日	銀の鈴サロン	お話し「戦前から続く鎌倉の街並みを活かして」	銀の鈴社	15
10 9 土 -11 3 祝	銀の鈴ギャラリー	鎌倉に咲く万葉野の花水彩画展	銀の鈴社	625
11 3 祝	銀の鈴サロン	文化の日お話し会「万葉集と野の花」	銀の鈴社	20
9/17・18 金・土 ・10/15・16 金・土 ・11/19・20 金・土	銀の鈴サロン	古民家サロンで描く野の花スケッチ教室	銀の鈴社	10
10 10 日	旧里見弴邸	旧里見弴邸クラシック音楽と建築の語らい-	西御門サローネ	35
10 23 土	旧里見弴邸	旧里見弴邸「講演とさくら貝コンサート」-八洲秀章没後25年記念-	鎌倉邸園文化クリエイション	67
11 6 土	旧里見弴邸	旧里見弴邸レクチャー&コンサート-アメリカ文化を語る音楽と食と住まいと-	西御門サローネ	32
10 16 土	北鎌倉 たからの庭	精進料理藤井まり『母娘の食卓』& レジビ直伝・ごま豆腐づくり	NPO 法人鎌倉ドットアート	15
10 31 日	北鎌倉 たからの庭	仏像ガールの『仏像と暮らそう!』& プチ陶芸・にぎり地藏づくり	NPO 法人鎌倉ドットアート	26
11 21 日	北鎌倉 たからの庭	浄智寺住職の法話『お経のこころ』& 写経による直筆お守りづくり	NPO 法人鎌倉ドットアート	19
11 6 土 -23 祝	銀の鈴ギャラリー	『漢字のかんじ』を感じる展〜三越左千夫少年詩賞受賞記念〜	銀の鈴社	125
11 21 日	銀の鈴サロン	著者と感じる『漢字のかんじ』	銀の鈴社	15
11 23 祝	Khaju Art Space	こととことのは コンサート	琴アカデミー	55
11 27 土	鎌倉投信邸	紅葉賀・鎌倉の『源氏物語』文化へのいざない	鎌倉邸園文化クリエイション	45
2011				
9 2 金	かいひん荘鎌倉	防災と復興をめざす集い	鎌倉邸園文化クリエイション	71
9 10 土 -10 2 日	銀の鈴ギャラリー	原花舟の書と貝あわせヨーロッパを魅了した日本文化	銀の鈴社	220
9 23 祝	銀の鈴ギャラリー	ドイツで披露した貝あわせ遊びの再演とお話	銀の鈴社	15
9 24 土	旧里見弴邸	『灯かり』の話をしませんか?	西御門サローネ	11
9 25 日	ゲストハウス「亀時間」	「獅子舞と四方山話」-古民家で日本の芸能を楽しむ-	NPO 法人葉山環境文化デザイン集団	39
9/26・27 月・火 ・10/24・25 月・火 ・11/28・29 月・火	銀の鈴サロン	古民家で描く野の花スケッチ教室	銀の鈴社	48
10 8 土 -25 火	銀の鈴ギャラリー	「ポエムで元気に」展	銀の鈴社	100
10 9 日	北鎌倉 たからの庭	旧暦で祝う『月の祭り』の会-月をめぐる祭事と精進料理のお話-	NPO 法人鎌倉ドットアート	16
10 16 日	銀の鈴サロン	古民家サロンお話し会「いまポエムにできること」	銀の鈴社	15
11 3 祝 -23 祝	銀の鈴ギャラリー	鎌倉に咲く万葉野の花水彩画展	銀の鈴社	600
11 5 土	銀の鈴サロン	古民家サロンお話し会「万葉集と野の花」	銀の鈴社	20
11 11 金	英勝寺	鎌倉の秋を彩る古典のコラボレーション	鎌倉文化の会	50
11 13 日	鎌倉投信邸	「花結び」のアートに親しむ会	鎌倉邸園文化クリエイション	43
11 19 土	長谷・坂ノ下・由比ヶ浜地区周辺	鎌倉の別荘地時代を歩く	鎌倉の別荘地時代研究	19
11 20 日	浄智寺・北鎌倉 たからの庭	浄智寺住職の法話『お経のこころ』& 写経によるお守りづくり	NPO 法人鎌倉ドットアート	16
11 26 土	旧里見弴邸	salone a-cappella concert	西御門サローネ	41

旧 里見弴邸（西御門サロネ）



この建物は、大正15年、作家里見弴が自ら設計に関わり、住んだ家です。

昭和11年に里見氏が転居した後は、米軍接収やホテルとしても使われた後、現所有者・石川氏の住居として丁寧に住まれ、平成6年に、市の景観重要建築物に指定されています。

☎ 毎週月曜 11:00～16:00 ☎ 500

☎ 鎌倉市西御門 1-19-3 ☎ 0467-23-7477

銀 の鈴ギャラリー&サロン



この建物は、児童書や詩集などを出版する銀の鈴社の本社として使われています。2009年に、銀座から鎌倉の雪の下に拠点を移しました。

築80年以上の古民家を改修した建物で、ギャラリーとサロンも併設され、様々な展示会やお話会などが開催されています。

☎ 9:00～18:00（平日）10:00～17:00（土日祝日）

（ギャラリー・サロンでの催しはご確認ください）

☎ 鎌倉市雪ノ下 3-8-33 ☎ 0467-61-1930

北 鎌倉 たからの庭



北鎌倉に建つ古民家を改修して、鎌倉の文化やアート、生活スタイルの発信拠点として活用されています。

谷戸の緑に囲まれた約500坪の敷地には、昭和15年築の和洋折衷の母屋、別棟の陶芸窯を持つ小屋があります。各種イベントに、場所貸しもしています。

☎ イベント時以外、原則非公開

旧 華頂宮邸



この建物は、華頂博信侯爵邸として昭和4年に建てられました。外観は、ハーフティンバースタイルを基調とし、県内の戦前の洋風住宅建築としては、鎌倉文学館に次ぐ大きさです。

平成18年4月に鎌倉市の景観重要建築物、同年10月に国の登録有形文化財に登録されています。

☎（4月～9月）10:00～16:00、（10月～3月）10:00～15:00

（庭園のみ見学可、春・秋に施設公開日有） ☎ 鎌倉市浄明寺 2丁目



鎌倉邸園文化クリエイション

設立年月：2008年4月

活動地域：湘南地域

代表者：白仁 成文

連絡先：事務局 稲田 明子 0467-32-1650（稲田内）

住所：〒248-0024 鎌倉市稲村ヶ崎 5-4-14

e-mail：inadaxx@yahoo.co.jp



この10年あまり、鎌倉市景観重要建築物指定18号に指定をうける村上邸の能舞台で文化活動を開催してきた実績が母体となり今日にいたります。

平成18年あらたに本会を設立し、湘南邸園文化祭参加を主活動に市内の邸宅の所有者や関係者と協働、鎌倉の歴史文化を発信しながらその保存活用に資することを目指しております。

そのつど趣旨に賛同した仲間とチームを組んでイベントを企画、開催しております。

参加会場 旧里見弴邸・西御門サローネ 村上邸 古我邸 鎌倉投信邸 かいひん荘鎌倉
イベント内容 講演会 演奏会 邸園めぐり ワークショップ 展示会 など



西御門サローネ

設立年月：2008年4月

活動地域：鎌倉市西御門地区

代表者：久恒 利之

連絡先：西御門サローネ 0467-23-7477

（一級建築士事務所 有限会社 studio acca）

HP：<http://www.nishimikado-salone.jp>

e-mail：inquire@nishimikado-salone.jp



私たちは、鎌倉市景観重要建築物第8号に指定されている大正15年竣工の石川邸（旧里見弴邸）を設計事務所としてお借りし、集い、学び、語らうことのできる場所として「西御門サローネ」と称し、維持管理を行っています。

単なる歴史的建物の保存に留まらず、鎌倉独自の景観保全や文化継承の資産として、当館を次代へ残すことを目的に活動しています。イベント企画、スペース貸出、建物の一般公開を通じて、歴史的都市・鎌倉における地域コミュニティの拠点として機能することで地域住民に愛されるシンボリックな建物となり、他地域にも波及しうる、新たなまちづくりの手法創出を目指しています。

また、湘南邸園文化祭に参加させて頂くことで、歴史的建物の維持活用におけるネットワークが広がり、西御門サローネの存在が湘南エリア全体に周知され始めていることを感じています。



株式会社 銀の鈴社

設立年月：1986年12月

活動地域：鎌倉市雪ノ下

代表者：西野 真由美

連絡先：0467-61-1930（銀の鈴社）

HP：<http://www.ginsuzu.com/>

e-mail：info@ginsuzu.com



古都鎌倉、鶴岡八幡宮から徒歩5分（「岐れ道」手前）の出版社に併設した銀の鈴ギャラリー&サロン。大蔵幕府（頼朝から実朝までの三代）があったところに建つ昭和2年築の古民家を利活用しています。古きよき伝統を重んじ、自然が豊かな鎌倉の地で、出版、展覧会や文化イベントを通じて、多くのみなさまの「文化発信」の拠点となることをめざしています。

また、川端氏ご存命の頃より発足した「川端康成学会」の事務局です。

最新の情報はホームページをご確認の上、ぜひお気軽にご来場くださいませ。

銀の鈴社（銀の鈴ギャラリー&サロン）ホームページ <http://www.ginsuzu.com>

銀の鈴ギャラリー&サロン営業時間 10:00～17:00（水曜定休／夏期・年末年始の休業あり）



NPO 法人 鎌倉ドットアート

設立年月：2009年11月

活動地域：鎌倉市

代表者：島津 克代子

連絡先：080-5488-1053

HP：<http://takaranoniwa.com/>

e-mail：kayo@pocket.co.jp



鎌倉地域での文化芸術活動の推進

北鎌倉の浄智寺谷戸にある「たからの庭」というシェアアトリエハウスを拠点のひとつとして活動をしています。こちらは昭和初期から陶芸家のアトリエとして使われた場所で、400～500坪の緑豊かな敷地に、趣ある古民家と薪で焚く陶芸窯が残っています。そこを、和菓子、陶芸、ヨガ、煎茶、気功などの体験ができるスペースとして再生活用しています。おかげさまで神奈川県内はもとより、遠く千葉や埼玉からもたくさんの方がワークショップに参加しに来てくださっています。

鎌倉時代に伝来した「禅」をベースとして、様々な和の文化が発祥した鎌倉。地元のアーティストとともに、日本ならではのライフスタイルや和文化を体験できるようなプログラムを開発し、ご提供していくことで、鎌倉という街の魅力を発信していきたいと考えて活動しています。



鎌倉の別荘地時代研究会

設立年月：2011年4月

活動地域：鎌倉周辺

代表者：島本 千也

連絡先：島本 千也 0466-34-7100

HP：<http://kamakuraguide.com>

e-mail：cef36690@jcom.home.ne.jp



「鎌倉の別荘地時代研究会」は2011年4月から活動を開始しました。目的は以下の4つです。

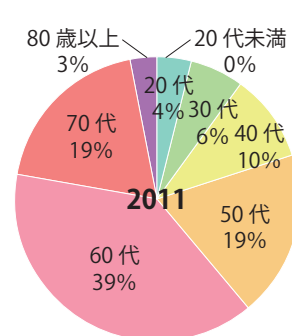
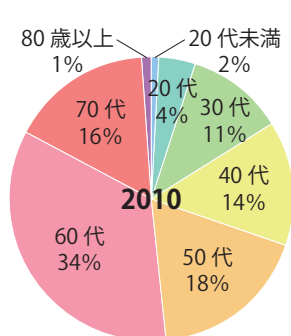
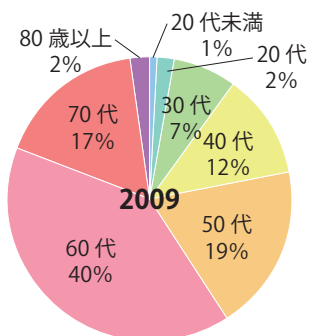
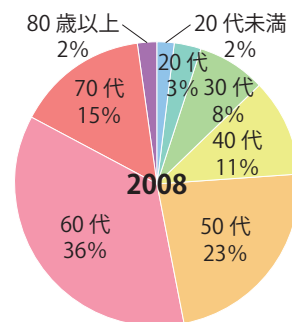
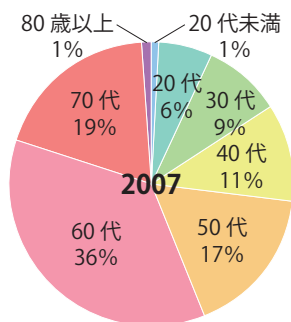
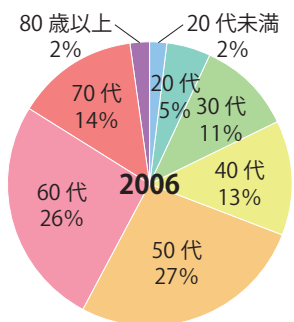
- ・ 明治・大正期の鎌倉の別荘地化を中心に地域史を研究する。
- ・ 月例会において研究発表を行う。
- ・ 鎌倉中央図書館収蔵の別荘関係資料の整理に協力する。
- ・ 湘南邸園文化祭へ協力する。

島本千也、他2名の合計3名を代表（発起人）として、現在会員は25名ほどです。月1回の例会（第3土曜日午前10時～12時）を鎌倉中央図書館多目的室、あるいはNPOセンター鎌倉2階会議室で行っています。発表テーマは・山本条太郎別荘について、・鎌倉山の住宅と別荘、・鎌倉海浜ホテルについてなどがありました。2011年は湘南邸園文化祭へ参加し「鎌倉の別荘地時代を歩く」ツアーを実施しました。



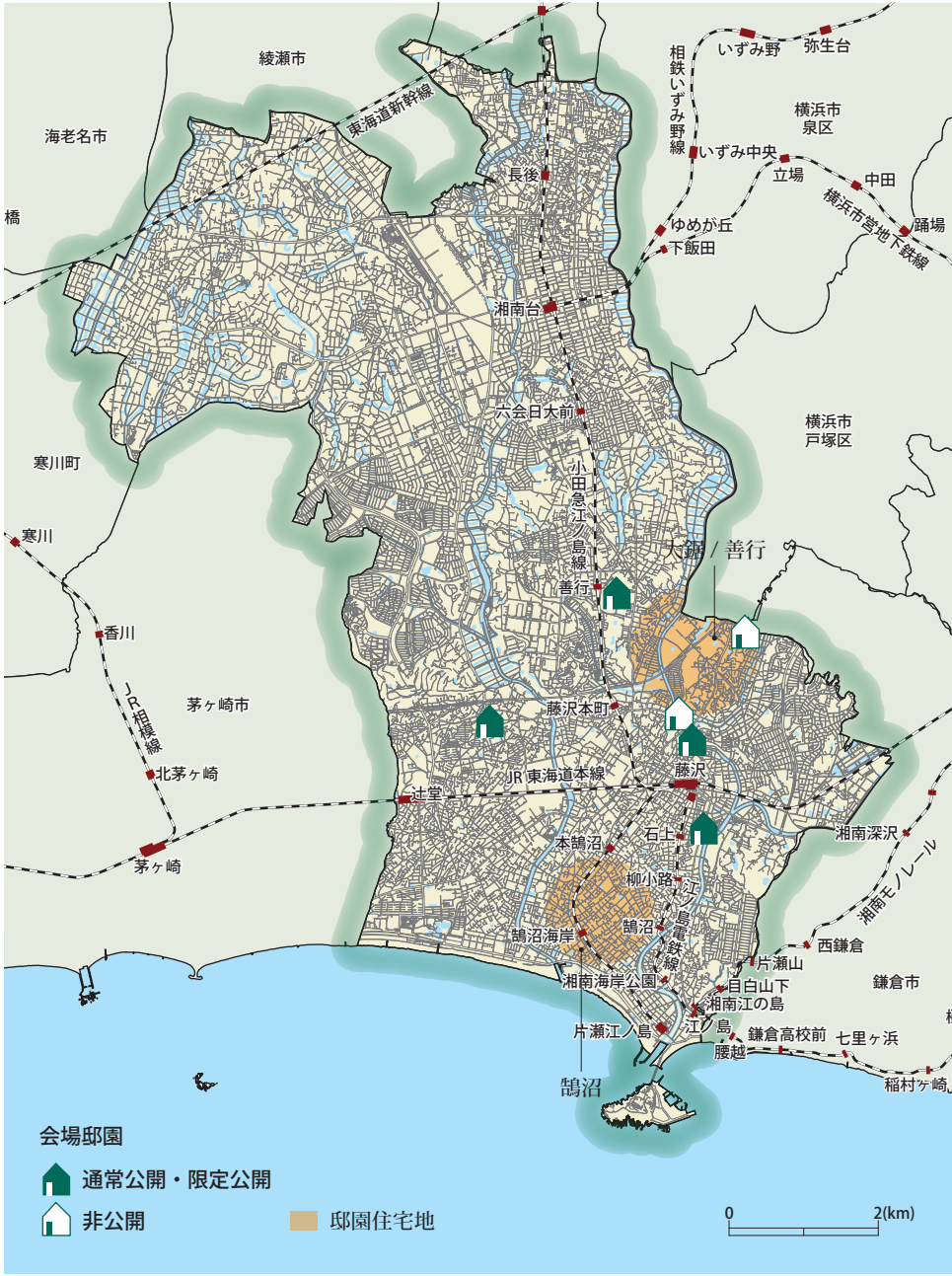
参加者アンケートより② ～参加者の年齢層～

参加者アンケートによると、参加者の年齢層は、40歳以上の方が全体の8割を占めています。ちなみに、男女比では、例年、女性が6割以上を占めています。



※この数字は、すべての会場の結果を合計したものです。

10. 藤沢の催しと団体の紹介



講談モーガン邸



佐藤まどかヴァイオリンコンサート



旧近藤邸インスタレーション



旧モーガン邸庭園 野点と琴演奏



よみがえれ！旧モーガン邸写真展と講演会



秋の講演会とコンサート



湘南邸園文化祭2009キックオフパーティー



旧モーガン邸で楽しむ藍染ワークショップ



旧稲元屋呉服店の蔵と町中アートめぐり



間伐材で作るモーガン時計



湘南ふじさわ歴史文化めぐり おとなの遠足



旧三贅家住宅・小沢先生のお話・見学&抹茶

日程	場所	催し名	主催団体	参加者数
2006				
11 18 土	藤沢市民会館	講談モーガン邸 他	NPO 法人旧モーガン邸を守る会	260
11 19 日	県立総合教育センター	湘南マンドリンギターアンサンブル演奏会 / 建築家三澤浩講演	善行雑学大学	198
11 19 日	グリーンハウス	グリーンハウス見学会	善行雑学大学	86
11 23 祝	K邸庭園	松の木保全講習会	鵜沼の緑と景観を守る会	46
11 23 祝	藤沢宿など	藤沢宿と旧モーガン邸	NPO 法人旧モーガン邸を守る会	39
11 23 祝	旧モーガン邸	インスタレーション	藤沢アートワーク	530 (4つの催し 合計数)
11 23 祝 -26 日	旧近藤邸	インスタレーション	藤沢アートワーク	
11 25 土	グリーンハウス	佐藤まどかヴァイオリンコンサート	藤沢アートワーク	
11 26 日	旧近藤邸	暖炉を囲む会	旧近藤邸を守る会	
2007				
10 27 土	グリーンハウス	グリーンハウス物語・第4話 秋のコンサートと講演	善行雑学大学	70
11 10 土 -11 日	旧近藤邸	旧近藤邸インスタレーション	藤沢アートワーク・旧近藤邸を守る会	70
11 17 土	旧モーガン邸庭園	旧モーガン邸庭園 野点と琴演奏	NPO 法人旧モーガン邸を守る会	250
11 17 土 -18 日	旧モーガン邸庭園	旧モーガン邸 庭園ガイドツアー	NPO 法人旧モーガン邸を守る会	3つの催し 合計数)
11 17 土 -18 日	旧モーガン邸庭園	旧モーガン邸 インスタレーション	藤沢アートワーク	
2008				
9 13 土 -23 祝	蔵まえギャラリー	昭和の藤沢写真展	アート・アーティストサポート A-whot	1200
10 19 日	藤沢市民会館	よみがえれ！旧モーガン邸写真展と講演会	NPO 法人旧モーガン邸を守る会	96
11 8 土	グリーンハウス	グリーンハウス物語・第5話 秋の講演会とコンサート	善行雑学大学	113
11 8 土 -9 日	旧近藤邸	インスタレーション	藤沢アートワーク	87 (2つの催し 合計数)
11 9 日	旧近藤邸	旧近藤邸 暖炉を囲む会	藤沢アートワーク	
11 29 土	旧近藤邸・グリーンハウス他	歴史散歩ツアー	善行雑学大学	32
2009				
9 20 日 -27 日	蔵まえギャラリー	湘南邸園文化祭写真展	湘南邸園文化祭連絡協議会	300
9 20 日	蔵まえギャラリー	湘南邸園文化祭 2009 キックオフパーティー	湘南邸園文化祭連絡協議会	39
9 22 祝	蔵まえギャラリー	蔵のいき酒会	アート・アーティストサポート A-whot	13
9 27 日	蔵まえギャラリー	宮沢賢治朗読会	アート・アーティストサポート A-whot	30
10 3 土	グリーンハウス他	グリーンハウス物語・第7話 旧藤澤カントリー倶楽部歴史散歩	善行雑学大学	46
10 18 日	旧モーガン邸	旧モーガン邸で楽しむ藍染ワークショップ	NPO 法人旧モーガン邸を守る会	29
11 14 土	グリーンハウス	グリーンハウス物語・第8話 秋のコンサート&シンポジウム	善行雑学大学	83
2010				
9 19 日	旧モーガン邸	旧モーガン邸で楽しむ藍染体験会	NPO 法人旧モーガン邸を守る会	15
9 20 祝	旧モーガン邸	わらべうたワークショップ	NPO 法人旧モーガン邸を守る会	89
10 2 土	グリーンハウス他	グリーンハウス物語・第9話 旧藤澤カントリー倶楽部歴史散歩	善行雑学大学	43
10 9 土 -10 日	旧稲元屋呉服店蔵	「藤沢の今昔そしてこれから」旧稲元屋呉服店の蔵と町中アートめぐり	藤沢文化創造の丘をすすめる会	39
10 11 祝	蔵まえギャラリー	蔵のいき酒会	蔵まえギャラリー	8
10 17 日	旧モーガン邸	間伐材で作るモーガン時計	関東学院大学水沼研究室	18
11 13 土	グリーンハウス	グリーンハウス物語・第10話 秋の講演会&コンサート	善行雑学大学	135
2011				
9 8 木	旧モーガン邸他	湘南ふじさわ歴史文化めぐり おとなの遠足ー藤沢駅北口コース	湘南藤沢文化ネットワーク	30
10 9 日 -10 祝	旧東海道、藤沢宿周辺	藤沢今昔・まちなかアートめぐり 2011 藤沢宿まるごとミュージアムツアー	藤沢文化創造の丘をすすめる会	34
11 8 火	旧モーガン邸庭園	旧モーガン邸で楽しむ藍染体験会	NPO 法人旧モーガン邸を守る会	33
11 12 土	旧三觜家住宅	旧三觜八郎右衛門家住宅を調査された小沢朝江先生のお話・見学&抹茶	神奈川まちづかい塾	66
11 19 土	グリーンハウス	グリーンハウス物語・第11話	善行雑学大学	61
11 19 土	旧三觜家住宅他	湘南ふじさわ歴史文化めぐり おとなの遠足ー辻堂駅コース	湘南藤沢文化ネットワーク	40

旧 モーガン邸



アメリカの建築家 J.H. モーガンの自邸として自らが設計し、昭和6年に建てられました。

スパニッシュ・スタイルを取り入れた外観に、和洋折衷の室内を持つ建物です。

近年、2度の火災に遭い、旧モーガン邸を守る会を中心に再生活用に向けた活動が行われています。

📍 毎月8日に庭園公開（イベント時以外は通常非公開）

📍 藤沢市大鋸 1122

グリーンハウス



この建物は、昭和7年に藤澤カントリー倶楽部のクラブハウスとして、アントニン・レーモンドにより設計された近代建築です。

スパニッシュ・スタイルの建築で、青緑色のスペイン瓦の屋根から「グリーンハウス」と呼ばれるようになりました。現在では、県立体育センターの食堂として利用されています。

📍 園外観は自由に見学可、内部は食堂の利用可

蔵 まえギャラリー



この建物は、昭和4年に米屋の主屋と内蔵として建てられたものを、平成18年からアートスペースとして利活用しています。

店部分の、土間とこあがり、奥に畳の間（2間）があり、内部で内蔵と繋がっています。立派な金庫や一枚板の戸など、当時を偲ばせる家具も残されています。

📍 イベント時、見学可（日時をご確認ください）

📍 藤沢市藤沢 630-1 📞 0466-25-9909

旧 近藤邸



この建物は、関東大震災直後の大正14年に辻堂の松林に別荘として建てられた建物で、市民の保存運動をきっかけに、現在の地へ移築されました。設計は、遠藤新によるもので、和洋折衷の建物は、師であったライト風の意匠が顕著にみられます。平成14年8月に、国の登録有形文化財に登録されています。

📍 9:00～17:00（月曜・祝日の翌日・年末年始休館）

📍 無料 📍 藤沢市鵠沼東 8-1



NPO 法人 旧モーガン邸を守る会

設立年月：1999年11月

(NPO法人としては2008年9月)

活動地域：藤沢市大鋸

代表者：徳重 淳子

連絡先：事務局 0466-25-2076 (徳重方)

HP：<http://homepage1.nifty.com/Morgan/>

e-mail：zub11202@nifty.com



藤沢市大鋸に昭和6年に建てられた建築家J.H. モーガンの旧邸があります。建築家の自邸としてだけでなく、湘南地域に分布する昭和初期の別荘や邸宅の中にあつて住宅史的にも文化史的にも価値のある建物です。

この建物の保存と活用をめざして1999年11月「旧モーガン邸を守る会」を結成し、さまざまな困難を乗り越えて活動しています。2005年8月藤沢市と(財)日本ナショナルトラストによって取得されたのですが、2007年5月、2008年1月と二度の火災に遭い、かなりの損傷を受けてしまいました。

私たちは「オレンジ瓦プロジェクト」を立ち上げ、旧モーガン邸の再生をめざして募金活動をしながら、多くの方にこの場所の歴史と文化を楽しんでいただけるよう活動しています。

2006年から始まった湘南邸園文化祭には当初から中心的団体として参加し、藤沢市内で活動する他の市民活動団体とネットワークして幅広く活動を展開しています。



善行雑学大学

設立年月：1999年3月

活動地域：藤沢市

代表者：宮田 英夫

連絡先：tel/fax 0466-82-0517

e-mail：hidemiyata@nifty.com



善行雑学大学は、不特定多数の市民に対して生涯学習機会を提供するために自主的に取り組んでいる任意団体です。1999年6月に第一回の講座を開講し、神奈川県で唯一といえる常設の生涯学習講座を毎月第3日曜日の午後、善行公民館ホールで定期開催しています。本年5月の第156回講座で13周年を迎えました。月例講座は会員外の一般市民にも開放しています。定期講座以外に、工場や施設の見学会、史跡を訪ね歩く会やミニ講座を開催しています。また、小田急善行駅近くにある県立体育センターの敷地内にある旧藤澤カントリー倶楽部のクラブハウスであったグリーンハウスの保存、再生活動に2006年より携わっています。1932年に建築された創建80年の歴史的建造物で、有形文化財として登録を目指すと共に、周辺の緑の景観と併せて県民や地域の人々が憩い、交流して楽しめる邸園(公園)として再生したいと考えています。利活用の一環として、春秋のイベントや建物及び周辺の整備、美化活動、歴史探訪と資料編纂などの活動を展開しています。



藤沢文化創造の丘をすすめる会／藤沢今昔・まちなかアート企画

設立年月：2005年12月／2010年1月

活動地域：藤沢を中心とした湘南地域

代表者：熊坂 允子

企画担当：伊東 直昭

連絡先：事務局 0466-36-7228（伊東方）

HP：<http://sites.google.com/site/fujisawasouzounooka/>（会のHP）

<http://fujisawart.exblog.jp>（まちなかアートブログ）

e-mail：fsmuse0911@yahoo.co.jp、mymykv@ybb.ne.jp（伊東）



私たちは独自の歴史、文化と41万の人口を有しながら、様々な文化財についての長期的な視点での調査、保管、修復や公開の核となる総合的な教育文化施設の未整備な藤沢の現状に対して、その実現を求めています。同様にその最有力候補地の旧県立高校跡地のある旧東海道藤沢宿地区の、失われつつある歴史的建造物や植生などの景観を保全し、活用を推進することは不可欠と考えています。これまでに2010, 11年秋の2回行われ、継続活動中の藤沢今昔・まちなかアートめぐりは旧家の蔵や邸園跡、古刹などで国内外の現代アートの展覧会を行います。観客はこの新たな試みに満ちた催しをめぐりつつ、同時にそれぞれの場所で歴史や伝統、あるいは地霊とでもいふべき固有の息吹に触れることもできます。私たちはほぼかつての宿場にあたる、東は遊行寺から西の「創造の丘」候補地まで、一帯の文教地区としての整備、活用の必要性を強く訴えます。それこそが次世代に残すべき遺産であり、未来の魅力あるまちづくりに繋がると信ずるものです。



湘南藤沢文化ネットワーク

団体名：湘南藤沢文化ネットワーク

設立年月：2011年1月

活動地域：藤沢市内

代表者：宮田 英夫

連絡先：事務局 0466-25-9909（蔵まえギャラリー）

HP：<http://members3.jcom.home.ne.jp/zub11202/>

e-mail：a_whatto@ybb.ne.jp



藤沢は、古くから東海道の宿場町として栄え、明治期からは別荘や保養地が形成され、首都圏で活躍する政財界人や文化人が滞在、交流する地域として発展し、様々な文化を発信して来た歴史があります。

しかし、近年においては、その文化を育んできた邸宅、庭園や歴史的建造物が保全の難しさや維持管理の費用負担などから失われているのが現状です。

そこで藤沢の市民活動グループ（6団体）や個人が集まり、緩やかに連携し効果的な活動を行うために湘南藤沢文化ネットワークをつくりました。藤沢の歴史・文化を育み、人々の心に残る景観を形作って来た歴史的建造物、庭園、まちなみ等を次世代に継承し、時代の流れに合わせた利活用をしようとして、「こころに残る景観写真展」や建築史専門家の講演会、「湘南ふじさわ歴史文化めぐり」を行う等、活動しています。



④ 湘南邸園文化祭を彩った各分野の講師陣

湘南邸園文化祭は、各地の邸園を舞台として様々な分野の講師を迎えて、講演会やワークショップ等を開催しています。これまで参加していただいた講師の方々は下記の通りです。(順不同・敬称略)

- | | |
|---|---------------------------------|
| 西村幸夫 (東京大学大学院教授) /2006 葉山 | 廣瀬郁実 (仏像ガール) /2010 鎌倉 |
| 三澤浩 (建築家) /2006 藤沢 | 朝比奈恵温 (浄智寺住職) /2010・2011 鎌倉 |
| 富田改 (樹木医) /2006 藤沢 | 杉本深由起 (詩人) /2010 鎌倉 |
| 平野雅道 (郷土史研究家) /2006 藤沢 | 日高保 (建築家) /2010 鎌倉 |
| 佐藤里紗 (建築家) /2006 藤沢 | 織田百合子 (作家・写真家) /2010 鎌倉 |
| 平井充 (建築家) /2006 藤沢 | パヨル・マールタ (音楽教育学者) /2010 藤沢 |
| 山口洋一郎 (建築家) /2006 茅ヶ崎 | 三浦敏伸 (建築家) /2010 藤沢 |
| 野崎幸夫 (ガーデンデザイナー) /2006 茅ヶ崎 | 金子光史 (絵本作家) /2010 藤沢 |
| 森浩章 (茅ヶ崎館館主) /2006 茅ヶ崎 | 春日泰宣 (芸術家) /2011 葉山 |
| 長島孝一 (建築家・都市デザイナー) /2007～2011 逗子 | 春日奈美 (芸術家) /2011 葉山 |
| 菅孝能 (建築家・都市デザイナー) /2007・2009 藤沢、2009 葉山、2011 鎌倉 | 鈴木増一 (写真家) /2011 葉山 |
| 鈴木茂雄 /2007 藤沢 | 榊新一郎 (永楽家主人) /2011 葉山 |
| 中澤千磨夫 (北海道武蔵女子短期大学教授) /2007 茅ヶ崎 | 平野一臣 (表具師) /2011 逗子 |
| 吉田綱市 (横浜国立大学大学院教授) /2007 茅ヶ崎 | 匂坂祐二 (暈職人) 2011 逗子 |
| 佐藤正治 (写真家) /2008 葉山 | 浪川幹夫 (鎌倉市教育委員会学芸員) /2011 鎌倉 |
| 久恒利之 (建築家) /2008・2011 鎌倉 | 原花舟 (書道家) /2011 鎌倉 |
| 水沼淑子 (関東学院大学教授) /2008・2009・2011 藤沢 | 梅林和敏 (ヤマギワ(株)横浜営業所所長) /2011 鎌倉 |
| 山内静夫 (元鎌倉文学館館長) /2008 鎌倉 | 倉田生子 (日本結び文化学会会員・理事) /2011 鎌倉 |
| 田嶋修三 (郷土史家) /2009 葉山 | 河合準子 (プラネタリウムプランナー) /2011 鎌倉 |
| 島本千也 (地域研究家) /2009・2011 鎌倉 | 瀧本幸江 (マクロビオティック講師) /2011 鎌倉 |
| 赤松加寿江 (建築家) /2009・2010 鎌倉 | 萌春留加 (現代書家) /2011 鎌倉 |
| 小沢朝江 (東海大学教授) /2009・2011 藤沢、2011 葉山 | マサ・ニシジマ (ゴルフコメンテーター) /2011 藤沢 |
| 川延昌弘 (写真家) /2009 二宮 | 小川稔 (四代目茅ヶ崎美術館館長) /2011 茅ヶ崎 |
| 梅沢典雄 (建築家) /2010 鎌倉 | 長谷川法世 (漫画家) /2011 茅ヶ崎 |
| 阿見みどり (水彩画家) /2010・2011 鎌倉 | ピーター・パンツァー (ボン大学名誉教授) /2011 茅ヶ崎 |
| 山田光義 (元横浜国立大学教授) /2010 鎌倉 | 藤本尚子 (作家・批評家・作詞家) /2011 茅ヶ崎 |
| 東理夫 (作家) /2010 鎌倉 | 田中宏巳 (防衛大学校教授) /2011 小田原 |
| 藤井まり (料理研究家) /2010 鎌倉 | |
| 和西小牧 (料理研究家) /2010 鎌倉 | |

※肩書は、当時のものです。